

資料 1

研究開発校・文科省研究委託などの履歴

幼稚園

平成 17～19 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

協働して学びを生み出す子どもを育てる

- 幼・小・中 12 年間の学びの適時性と連続性を考えた連携型一環カリキュラムの研究開発 -

平成 13～15 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

幼稚園と小学校の連携を重視した教育

- 関わり合って学ぶ力を育成する教育内容・方法の開発 -

学習指導要領等への影響

「・・・幼児期の教育担当者と児童期の教育担当者がそれぞれの教育の関心に関心を持たず、もしくは十分に理解せずに指導していたことに対して、「幼児期と児童期の教育が連続性・一貫性を持っている」ことを、「接続」と名付け実践していたお茶の水女子大学附属の取り組み・・・」（文科省平成 22 年資料：「幼児期の教育と小学校教育の接続について」；幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する調査委員会第一回資料）

「教育課程の編成に当たっては、次の事項に配慮しながら、学校段階等間の接続を図るものとする。」（学習指導要領（小学校）第 1 章総則 第 2 教育課程の編成 4 学校段階等間の接続、平成 29 年 3 月公示）

「・・・幼稚園間に加え、・・・，小学校、・・・などとの間の連携や交流を図るものとする。特に、幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続のため、幼稚園の幼児と小学校の児童との交流の機会を積極的に設けるようにするものとする。」（学習指導要領（幼稚園）第一章 総則 第 6 幼稚園運営上の留意事項 3、平成 29 年 3 月公示）：改定のポイントとしても幼小接続を推進ということがあげられており、本学の幼小接続期の研究が繋がっていると考えられる。

平成 27 年度文部科学省委託 「幼児教育の質の向上に係る推進体制等の構築モデル調査研究」

小学校

平成 27 年度～現在 〈文部科学省研究開発指定〉

学びをひらく

- “てつがくすること” を始めた子どもと教師 -

平成 26 年～27 年度 文部科学省指定 スーパー食育スクール

平成 20～22 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

小学校における「公共性」を育むシティズンシップ教育

- 友だちと自分の違いを排除せずに、理解し考える力を発揮する -

平成 17～19 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

協働して学びを生み出す子どもを育てる

- 幼・小・中 12 年間の学びの適時性と連続性を考えた連携型一環カリキュラムの研究開発 -

平成 13～15 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

幼稚園と小学校の連携を重視した教育

- 関わり合って学ぶ力を育成する教育内容・方法の開発 -

学習指導要領等への影響

「・・・幼児期の教育担当者と児童期の教育担当者がそれぞれの教育の関係に関心を持たず、もしくは十分に理解せずに指導していたことに対して、「幼児期と児童期の教育が連続性・一貫性を持っている」ことを、「接続」と名付け実践していたお茶の水女子大学附属の取り組み・・・」（文科省平成 22 年資料：「幼児期の教育と小学校教育の接続について」；幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する調査委員会第一回資料）

「教育課程の編成に当たっては、次の事項に配慮しながら、学校段階等間の接続を図るものとする。」（学習指導要領（小学校）第 1 章総則 第 2 教育課程の編成 4 学校段階等間の接続、平成 29 年 3 月公示）

平成 9～12 年度 〈文部省研究開発指定〉

児童・生徒が自分にとって『意味ある学び』を創出する教育課程の開発

- 学習内容・方法における小・中連携と中学校における履修方法の改善を通して -

平成元年～6 年度

小学校において児童の学習実態に対応して、基礎的な学力の一層の定着を図る研究開発

中学校

平成 26 年～29 年度 〈文部省研究開発指定〉

コミュニケーション・デザイン科

図表や統合メディア表現を活用した思考・判断・表現の力を育成するための新教科の設置
→図表や統合メディア表現を活用して発想や思考を深めたり、効果的に表現・交流したりすることを系統的に学び、課題解決・探究・解決を支える思考・判断・表現の力を高める。

学習指導要領等への影響

「各学校においては、生徒の発達の段階を考慮し、言語能力、情報活用能力（情報モラルを含む。）、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。」（学習指導要領（中学校）学習の基盤となる資質・能力（第 1 章第 2 の 2 の(1)、平成 29 年 3 月公示）

平成 21 年～23 年 〈文部省研究開発指定〉

生徒の主體的な研究活動に培う実践的な言語力・思考力・論理力を活用し、課題の追究・解決の力を育てる「自主研究」を中心とした教科・総合の統合型教育課程の研究開発

平成 17～19 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

協働して学びを生み出す子どもを育てる

- 幼・小・中 12 年間の学びの適時性と連続性を考えた連携型一環カリキュラムの研究開発 -

平成 13～15 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

「個の自立を支え、相互啓発の学びを促す」

平成 9～12 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

「児童、生徒が自分にとって『意味ある学び』を創出する教育課程の開発」

平成 8 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

「小中連携教育における教育課程の研究の推進」

平成 7 年度 〈文部科学省研究開発指定〉

「新しい教育観にたった小中連携教育における教育内容の系統化」

高等学校

平成 26 年度—現在 スーパーグローバルハイスクール（SGH）指定
女性の力をもっと世界に —目指せ未来のグローバル・リーダー—

平成 17～19 年度 文部科学省委託

「学力向上拠点形成事業（確かな学力育成のための実践研究事業）」